

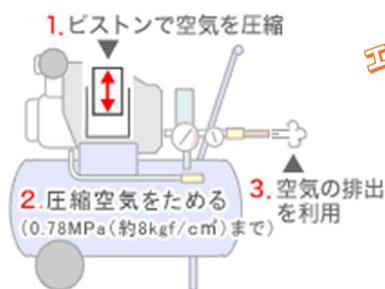
サンドブラスターの点検はお済みですか？



夏に増えるお問合せの1つとしてサンドブラスターの砂詰りがあげられます。砂詰りが発生するとユーザー様の作業は止まってしまい、ディーラー様も点検作業や場合によっては代品との入替え作業など大きな負担となってしまうことと思います。このようなお問合せは湿気による器械の不良や砂詰りが要因となり発生しているケースが多く事前に点検していただくことで防げる場合も多くございます。

確認してみてください

① エアコンプレッサーの点検はお済みですか？



エアコンプレッサーとは・・・

- ・モーターの回転を圧縮機本体のピストンによる上下運動に変えます。
- ・ピストンの上下運動で空気を圧縮し、下のタンクに空気をためます。
- ・空気タンク内の最高圧力は、一般的には 0.78MPa です。
- ・このタンク内の圧縮空気を利用してブラスターを使用します。



- ・空気を圧縮すると水滴が発生します。空気タンク内の水分を抜くために使用後は必ず「ドレン抜きバルブ」を開いて下さい。
- ・コンプレッサーは空気を吸い込んで圧縮します。大気中のゴミやほこりまで吸い込んでしまいます。吸い込みフィルターの汚れ具合を定期的に（半年に1回）チェックして下さい。

ドレンとは？
空気タンク内にたまる水滴とオイルが混ざったもの。

② ブラスター本体の点検はお済みですか？



- ・レンフェルト社のサンドブラスターには本体の後ろに気水分離器付きフィルターが装着されています。これはエアコンプレッサーから送られてきた空気に水分が含まれていた場合、その水分を除去するために装着されている部品です。使用前に必ず水分が溜まっていないか確認してからご使用ください。

